

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の結果（麻痺程度のスコアや電気生理学的検査の結果）を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報や保管されている検査結果を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※検査結果・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	Bell 麻痺における高齢者の予後の検討
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	(診療科名) (職名) (氏名) 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授 山田啓之
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2026年 3月31日
対象となる方	2011年1月から2024年10月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち Bell 麻痺と診断された患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、診断名、合併症、既往歴、治療状況 麻痺程度のスコア (柳原法)、電気生理学的検査 (NET の結果)、後遺症の有無等
研究の概要 (目的・方法)	顔面神経麻痺の中、最も多い Bell 麻痺において高齢者であることが予後にどのように関与するか未だに不明です。本研究では対象期間に当科を受診された患者さんの情報を基に高齢者 (65 歳以上) の方の麻痺の予後を検討し、これからの高齢化社会において Bell 麻痺の治療をどのように行っていくべきか研究します。
個人情報の保護 について	この研究で収集される検査結果・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報 (対応表) は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。また、保管される試料・情報等を新

	たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科 山田啓之 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5366